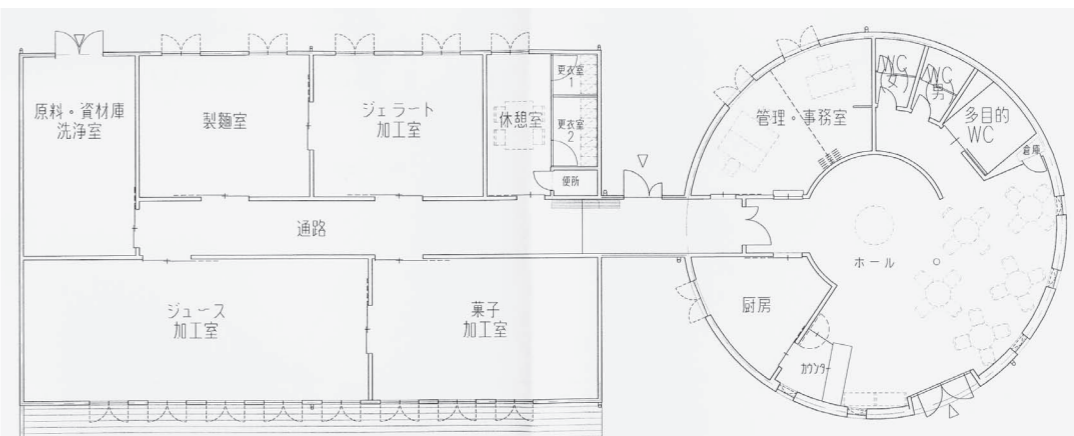
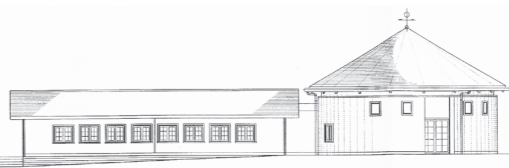


# 農産物加工施設の建設業者が決まりました

風布・金尾のミカンなど、地元農産物のブランド化を進めるため、農産物加工施設を建設します。地元農産物の加工のほか、若干の加工品販売や飲食ができる機能を加えることにより、地元農産物の高付加価値化による消費拡大、農業の活性化の道筋が生まれることを意図します。

入札は5月22日に一般競争入札（事後審査型）として実施しました。7社が応札し、一番低価格の業者が落札しました。



工事名…寄居町農産物加工施設新築工事  
 建築場所…寄居町大字折原 1810 番 2 外  
 敷地面積…2187.11 m<sup>2</sup>  
 建築面積…336.84 m<sup>2</sup> 延床面積…309.66 m<sup>2</sup>  
 構造等…木造・平屋建て・カラーガルバリウム銅板葺  
 請負業者…古郡建設株式会社  
 請負金額…1億 2946 万 5000 円  
 （うち消費税及び地方消費税 616 万 5000 円）  
 工事期間…平成 25 年 3 月 21 日まで

## 委員会での主な質疑

**問** 直接工事の内訳について伺います。

**答** 設計額で、建築工事が5100万円、電気設備工事が1800万円、機械設備工事が2870万円、造成工事が120万円、厨房設備工事（加工機器を含む）2370万円、外壁等工事（フレスコ画）が800万円です。

**問** 農産物加工施設の運営目標達成の指標について伺います。

**答** 農林水産省で行っている経営体数の調査や農業委員会でやっている専業・兼業の就業状況等の調査、農業経営規模の意向調査及び遊休農地面積の調査等の統計指標をできる限り積極的に活用しながら運営したい。

**問** 加工施設の使用法と新商品の開発について伺います。

**答** 加工施設については4つの加工室があり、さまざまな農産物の加工が可能です。桑の実、イチジク等も材料として考えており、産地化を図りたい。また、ドイツ風の珍しいお菓子等も作りPRしていきます。

**問** 施設の年間稼働日数及び加工品の販路、従業員（加工従事者）の人件費について伺います。

**答** 年間281日の稼働を考慮しています。施設での販売のほか、商工会・農協へも働きかけ販路を広げ、県のアンテナショップの活用も図りたい。人件費は、時給800円を想定しています。

**討論** 町民の理解が得がたい事業である

原口 孝議員  
 加工施設についての運営・管理等の説明不足とビジョンが見えない。町民の理解が得がたい事業である。

十分には精査されたものとは思えない  
 神田 崇議員  
 町民の血税を数億円使うことを考えると、さまざまな数値の設定が、十分に精査されたものとは到底思えない。

**賛成** 農業後継者育成に資する

峯岸克明議員  
 農商工連携を推進し、農産物に付加価値を加える本施設は、農業後継者育成にも大いに資すると思われる。

町民待望の施設建設  
 大平久幸議員  
 農業の活性化とともに特産品づくり等の発信拠点としての施設整備は、農業者に希望を与え、6次産業化等へ期待される。

公的資金投入の真価が問われる

田母神節子議員  
 町の観光拠点となるよう、知恵を出し合い進めることが必要。失敗は許されないことを念頭に運営に当たることを切望。

## 総務経済常任委員会 調査研究テーマ

「農商工連携（CSO）」  
**魅力ある商品開発と地域の力で販路拡大を**

本委員会では、農商工連携について1年間調査研究を行い、委員の意見を聞き、執行に対して次の要望を行った上で、本件に関する調査研究を終結することとしました。



上田市の農産物直売加工センターを視察

### 【主な意見】

- ・経営感覚のある人材をトップに、魅力ある商品開発が必要である。
- ・既存商店の活用、また新施設での販売網を活用し、農家と商人の連携を取ってほしい。
- ・加工した製品の販売は、町に来る観光客を待つのではなく、攻める姿勢が重要だと思う。
- ・町中の商店だけでなく、大型店にも寄居町の特産品コーナーを設置してもらおう。特産品を町全体で応援していることが分かるのではないかと。

### 【要望事項】

- ・農産物加工品は、町の特産品としてアピールできるように、販売場所や販売網について一層の検討をされたい。
- ・人の流れを取り込めるよう積極的な姿勢で、農商工連携に取り組んでいただきたい。

・農産物加工施設については、経営感覚を持って運営に当たられたい。

## 文教厚生常任委員会 調査研究テーマ

「町民の健康づくり対策（CSO）」  
**モデル地区を指定し、新たな健康づくり事業を**

本委員会では、1年間調査研究した内容をもとに、町民の健康づくり対策についてのまとめに当たり委員の意見を聞き、執行に対し次の要望を付し、本件については、今回をもって調査研究を終結することを決定しました。

### 【要望事項】

- ・町として健康づくりの中核となり、新たな事業を選定し、モデル地区等集中的な活動を検討されたい。
- ・健康づくりチャレンジポイント事業の参加人数把握等の検証を検討されたい。
- ・ポールウォーキング事業及び補助金制度の導入を検討されたい。
- ・特定健診の医療機関のさらなる拡充を検討されたい。



健康遊具を設置した御代田町の公園も視察